

Reference No.1

Utility Model

Public Laid-open Disclosure No.: 63-17031

Public Laid-open Disclosure Date: February 4, 1988

Application No.: 61-111551

Filing Date: July 21, 1986

Title of Invention: Receptacles for Cosmetics

Applicant: Takeuch Kogyo

Abstract:

The present invention is directed to receptacles for cosmetics, which are stack on top of each other. It enables to include only those cosmetics in use and can provide a compact container therefor.

BEST AVAILABLE COPY

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-17031

⑬ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和63年(1988)2月4日

B 65 D 21/02

A-6929-3E

審査請求 未請求 (全5頁)

⑮ 考案の名称 化粧品等の収納容器

⑯ 実 願 昭61-111551

⑰ 出 願 昭61(1986)7月21日

⑱ 考 案 者 高 田 和 幸 東京都墨田区八広2-59-2 竹内工業株式会社内

⑲ 出 願 人 竹内工業株式会社 東京都墨田区八広2-59-2

⑳ 代 理 人 弁理士 三浦 光康

㉑ 実用新案登録請求の範囲

- (1) 化粧品等を収納することができる収納室が形成された任意な位置で積層可能なすくなくとも2個以上の収納容器本体と、これらの収納容器本体の一側部に回動可能に取付けられたヒンジ部材と、前記収納容器本体の底面に形成した他の収納容器本体のヒンジ部材に着脱可能に取付けられるすくなくとも2個以上のヒンジ取付け部と、前記収納容器本体のヒンジ部材に着脱可能に取付けられる収納室を開閉する開閉蓋とを備えたことを特徴とする化粧品等の収納容器。
- (2) 収納容器本体および開閉蓋は多角形状に形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の化粧品等の収納容器。
- (3) ヒンジ部材は上方にすくなくとも2個の係合ピンが突出形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項または第2項記載の化粧品等の収納容器。
- (4) ヒンジ取付け部はヒンジ部材の係合ピンと着脱自在に係合する係合凹部であることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項ないし第3項いずれかに記載の化粧品等の収納容器。

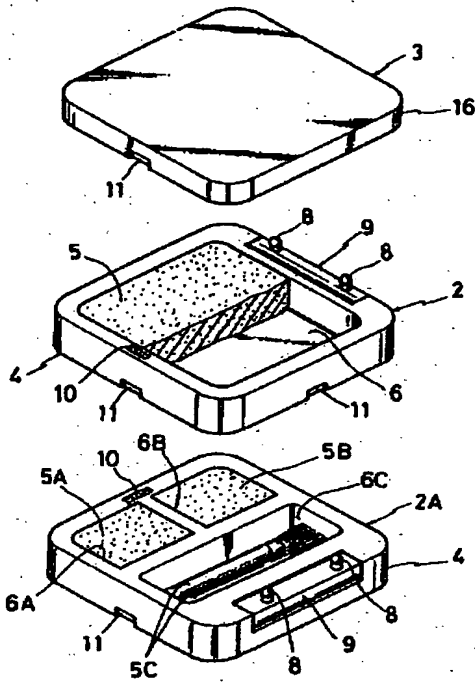
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す分解斜視図、

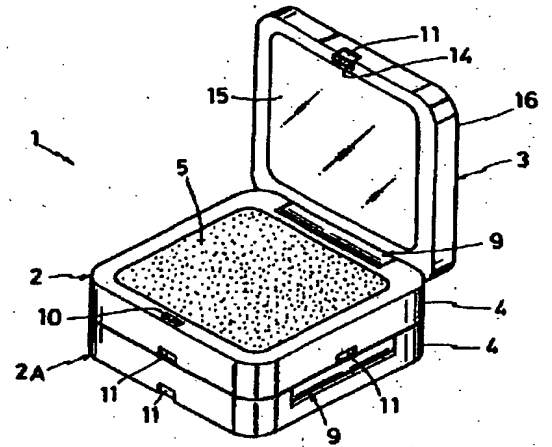
第2図は一考案の一実施例を示す斜視図、第3図ないし第5図は収納容器本体の正面図、第3図に示す4-4線に沿う断面図、底面図、第6図ないし第8図は他の収納容器本体の正面図、第6図に示す7-7線に沿う断面図、底面図、第9図ないし第11図は開閉蓋の正面図、第9図の10-10線に沿う断面図、底面図、第12図ないし第14図、第15図ないし第17図、第18図ないし第20図、第21図ないし第23図、第24図ないし第26図はそれぞれ本考案の異なる実施例を示す説明図である。

1, 1A~1E: 化粧品収納容器、2, 2A~2C: 収納容器本体、3, 3A: 開閉蓋、4, 4A: 収納容器体、5, 5A, 5B: ファンデーション、6, 6A~6C: 収納室、7: 枢支ピン、8: 係合ピン、9, 9A: ヒンジ部材、10: ロック用磁石、11: 開放用凹部、12: 係合ピン取付け孔、13: ヒンジ取付け部、14: ロック用磁石、15: 鏡、16: 開閉蓋本体、17: パフ、18: 係合片、19: 係合部、20: カバー、21: ビス。

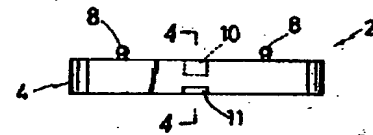
第 1 図



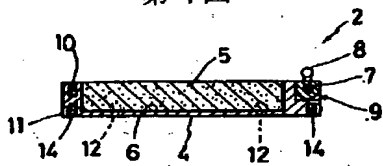
第 2 図



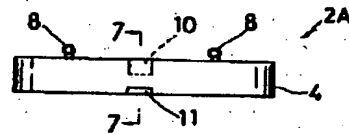
第 3 図



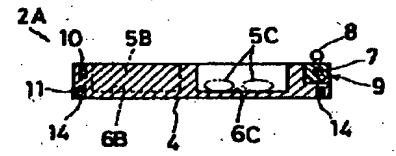
第 4 図



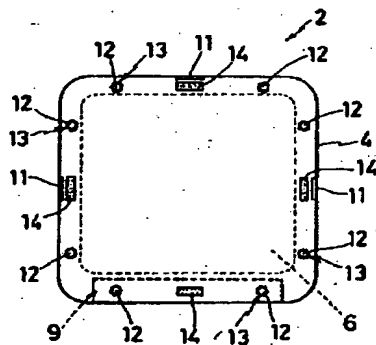
第 6 図



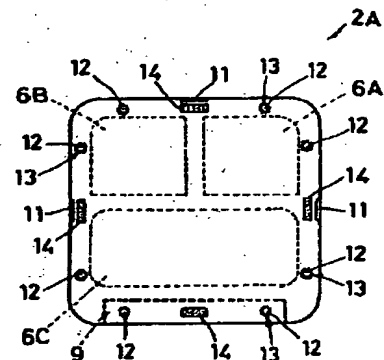
第 7 図



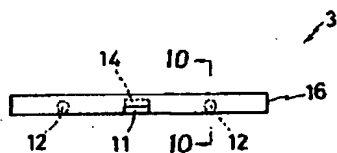
第 5 図



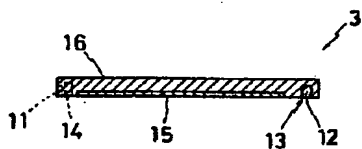
第 8 図



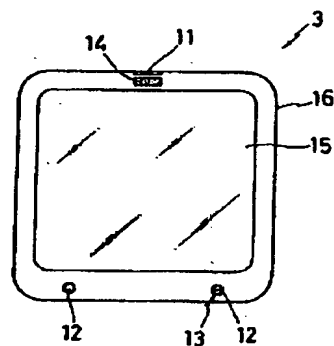
第 9 図



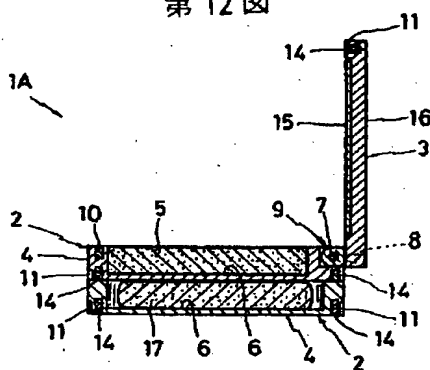
第 10 図



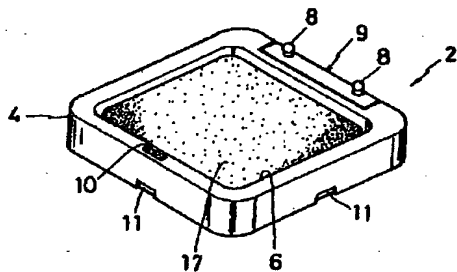
第 11 図



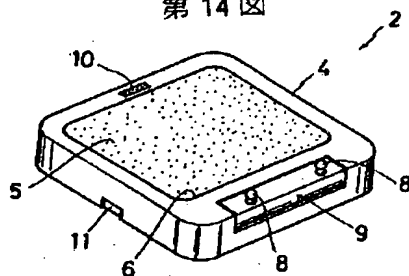
第 12 図



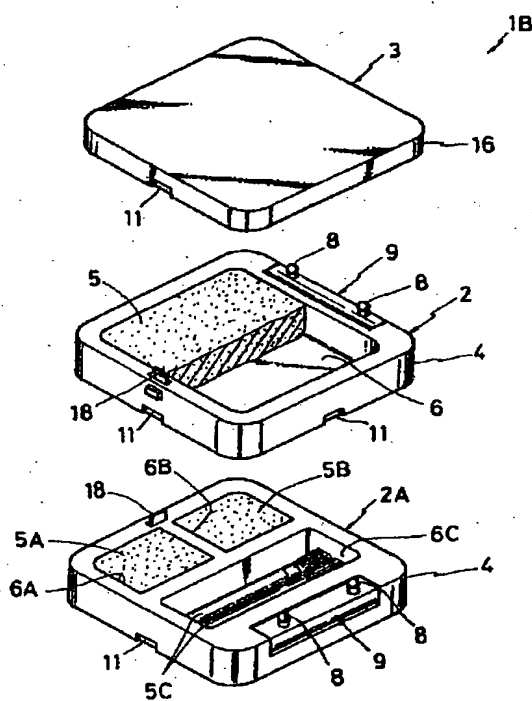
第 13 図



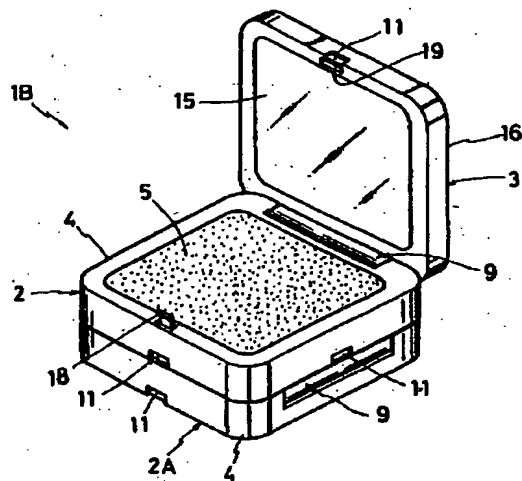
第 14 図



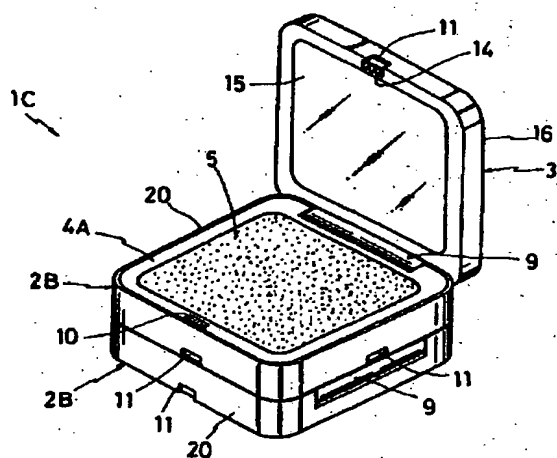
第 15 図



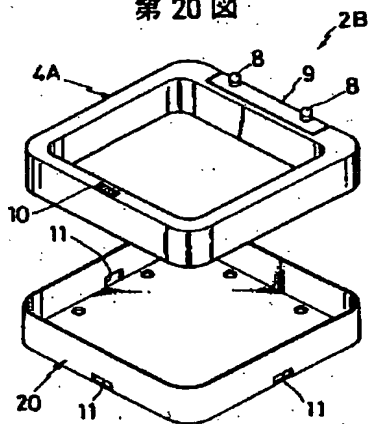
第 16 図



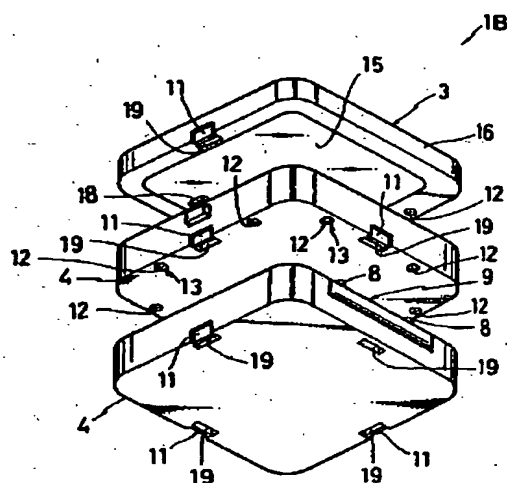
第 18 図



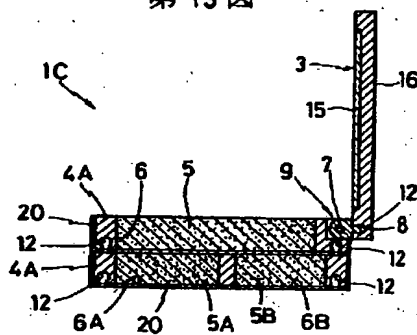
第 20 図



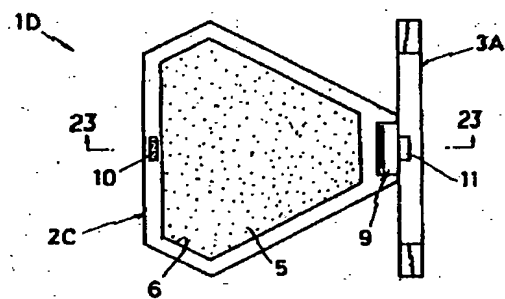
第 17 図



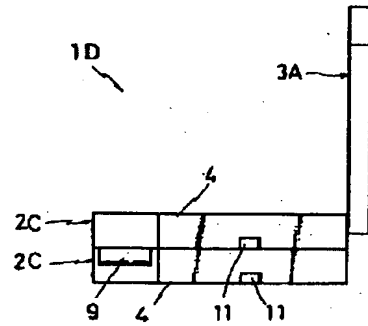
第 19 図



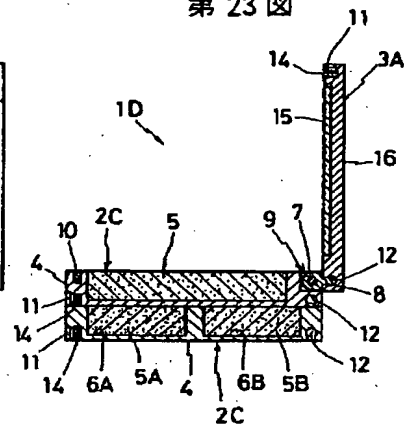
第 21 図



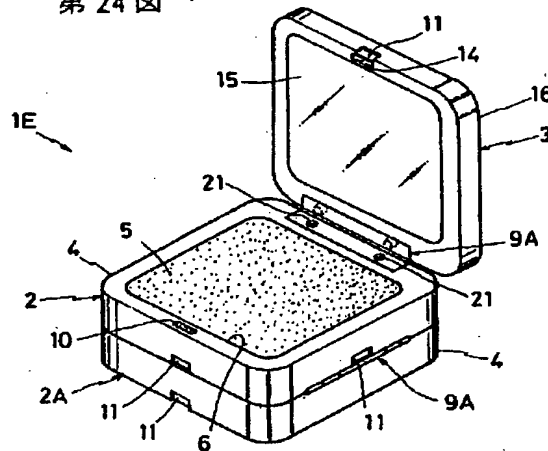
第 22 図



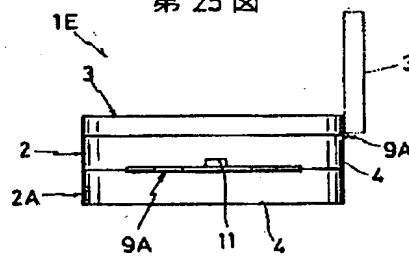
第 23 図



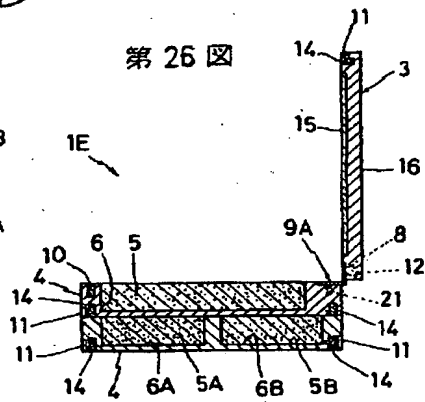
第 24 図



第 25 図



第 26 図



公開実用 昭和63- 17031

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-17031

⑬ Int. Cl.⁴

B 65 D 21/02

識別記号

庁内整理番号

A-6929-3E

⑭ 公開 昭和63年(1988)2月4日

審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 化粧品等の収納容器

⑯ 実 願 昭61-111551

⑰ 出 願 昭61(1986)7月21日

⑱ 考 案 者 高 田 和 幸 東京都墨田区八広2-59-2 竹内工業株式会社内

⑲ 出 願 人 竹内工業株式会社 東京都墨田区八広2-59-2

⑳ 代 理 人 弁理士 三 浦 光 康

明 細 書

1. 考案の名称

化粧品等の収納容器

2. 実用新案登録請求の範囲

- 1) 化粧品等を収納することができる収納室が形成された任意な位置で積層可能なすくなくとも2個以上の収納容器本体と、これらの収納容器本体の一側部に回動可能に取付けられたヒンジ部材と、前記収納容器本体の底面に形成した他の収納容器本体のヒンジ部材に着脱可能に取付けられるすくなくとも2個以上のヒンジ取付け部と、前記収納容器本体のヒンジ部材に着脱可能に取付けられる収納室を開閉する開閉蓋とを備えたことを特徴とする化粧品等の収納容器。
- 2) 収納容器本体および開閉蓋は多角形状に形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の化粧品等の収納容器。
- 3) ヒンジ部材は上方にすくなくとも2個の係合ピンが突出形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項または第2項記載の化



粧品等の収納容器。

4) ヒンジ取付け部はヒンジ部材の係合ピンと着脱自在に係合する係合凹部であることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項ないし第3項いずれかに記載の化粧品等の収納容器。

3. 考案の詳細な説明

「産業上の利用分野」

本考案は複数個のファンデーション等の化粧品を積層状態で収納することのできる化粧品等の収納容器に関する。

「従来の技術」

従来、色の異なる複数個の化粧品を収納するコンパクトは、化粧品が収納された複数個のパレットを並列状態で収納できるような収納室を形成した構造になっていた。

このため、縦・横の幅寸法の大きいコンパクトになるという欠点があった。また、このコンパクトに自分に必要な数の化粧品だけを収納しようとしても、コンパクト自体の大きさは変わらないので、大きくて不便であるという欠点があった。

「本考案の目的」

本考案は以上のような従来の欠点に鑑み、自分の使用する化粧品等の数分だけ積層して使用することのできる、小型コンパクトな化粧品等の収納容器を得るにある。

「本考案の目的を達成するための手段」

本考案は化粧品等を収納することができる収納室が形成された任意な位置で積層可能なすくなくとも2個以上の収納容器本体と、これらの収納容器本体の一側部に回動可能に取付けられたヒンジ部材と、前記収納容器本体の底面に形成した他の収納容器本体のヒンジ部材に着脱可能に取付けられるすくなくとも2個以上のヒンジ取付け部と、前記収納容器本体のヒンジ部材に着脱可能に取付けられる収納室を開閉する開閉蓋とを備えたことを特徴としている。

「本考案の実施例」

以下、図面に示す実施例により、本考案を詳細に説明する。

第1図ないし第11図の実施例において、1は本

考案の化粧品収納容器で、この化粧品の収納容器1は任意な位置で着脱可能に積層された2個の収納容器本体2、2Aと、この上部の収納容器本体2に回動可能に取付けられた開閉蓋3とから構成されている。

前記収納容器本体2は第3図ないし第5図に示すように四角形状の収納容器体4と、この収納容器体4の上面に形成されたファンデーション5等の化粧料を収納する収納室6と、前記収納容器体4の後端部に枢支ピン7によって回動可能に取付けられた上方に複数個、本実施例では2個の係合ピン8、8が突出されたヒンジ部材9と、前記収納容器体4の前端略中央部の上面に埋設されたロック用磁石10と、前記収納容器体4のヒンジ部材9が取付けられていない外側略中央下部に形成した開放用凹部11、11、11と、前記収納容器体4の底面外周部に形成した4組の前記ヒンジ部材9の係合ピン8、8と着脱可能に係合する係合ピン取付け孔12、12が形成されたヒンジ取付け部13、13、13、13と、前記収納容器体4の各側面の略中央下

面に埋設された前記ロック用磁石10と吸着するロック用磁石14、14、14、14とから構成されている。

前記収納容器本体2Aは第6図ないし第8図に示すように、前記収納容器本体2と略同一に形成されているが、収納容器体4の上面に複数個、本実施例では3個のファンデーション5A、5B、フデ5C等の化粧料を収納する収納室6A、6B、6Cが形成されている。

前記開閉蓋3は第9図ないし第11図に示すように、前記収納容器本体2、2Aの大きさと略同じ大きさの四角形状に形成され、内壁面に鏡15が埋設された開閉蓋本体16と、この開閉蓋本体16の後端下部に形成した前記収納容器本体2、2Aのヒンジ部材9に係合ピン8、8と着脱可能に係合する係合ピン取付け孔12、12が形成されたヒンジ取付け部13と、前記開閉蓋本体16の先端側の略中央下側面に形成した開放用凹部11と、前記開閉蓋本体16の先端略中央下面に埋設されたロック用磁石14とから構成されている。

なお、開閉蓋本体16の表面に絵等をプリントし

た方向のある開閉蓋に付いては開閉蓋本体16に収納容器本体2、2Aのヒンジ部材9の係合ピン8、8と着脱可能に係合する係合ピン取付け孔12、12が形成されたヒンジ取付け部13を4個設けるとともに、開放用凹部11とロック用磁石14もそれぞれ4個設けて、使用者の好みに応じて任意の方向から開閉蓋を開閉できるようにしてもよい。

上記構成の化粧品収納容器1にあっては、収納容器本体2Aのヒンジ部材9の係合ピン8、8と、収納容器本体2のヒンジ取付け部13の係合ピン取付け孔12、12と係合させる。また、収納容器本体2のヒンジ部材9の係合ピン8、8と、開閉蓋3のヒンジ取付け部13の係合ピン取付け孔12、12と係合させる。

このようにして組立てられた化粧品収納容器1は、開閉蓋3あるいは収納容器本体2を上方へ回動させることにより、収納容器本体2の収納室6あるいは収納容器本体2Aの収納室6A、6B、6Cを開放して従来と同様に使用することができる。

なお、収納容器本体 2 A のヒンジ部材 9 の係合ピン 8、8 と、収納容器本体 2 のヒンジ取付け部 13、13、13、13 の係合ピン取付け孔 12、12 とのいずれかと係合させることにより収納容器本体 2、2 A の開放方向を任意に設定することができる。

「本考案の異なる実施例」

次に第 12 図ないし第 26 図に示す本考案の異なる実施例につき説明する。なお、これらの実施例の説明に当って、前記本考案の実施例と同一構成部分には同一符号を付して重複する説明を省略する。

第 12 図ないし第 14 図の実施例において、前記本考案の実施例と主に異なる点は、収納容器本体 2 の収納室 6 内にファンデーション 5 を収納したものと、収納容器本体 2 の収納室 6 内にパフ 17 を収納したものとを用いてセットした点で、このように構成した化粧品収納容器 1 A にしてもよい。

第 15 図ないし第 17 図の実施例において、前記本考案の実施例と主に異なる点は、収納容器本体 2、2 A の前方略中央部に磁石にかえた係合片 18 を設けるとともに、開閉蓋 3 および収納容器本体 2、



2 Aの底面に磁石にかえた前記係合片18と係合する係合部19、19、19、19、19を形成した点で、このように構成した化粧品収納容器1 Bにしてもよい。

第18図ないし第20図の実施例において、前記本考案の実施例と主に異なる点は収納容器本体2 Bを枠状の収納容器体4 Aの外周壁および底面を覆うカバー20とで構成した点で、このように構成した収納容器本体2 Bを用いた化粧品収納容器1 Cにしてもよい。

第21図ないし第23図の実施例において、前記本考案の実施例と主に異なる点は収納容器本体2 C、2 Cおよび開閉蓋3 Aを三角形状に形成した点で、このように構成した化粧品収納容器1 Dにしてもよい。

第24図ないし第26図の実施例において、前記本考案の実施例と主に異なる点は、収納容器本体2にビス21止めされるヒンジ部材9 Aを設けた点で、このように構成した化粧品収納容器1 Eにしてもよい。

なお、前記本考案の実施例では収納容器本体を2個積層したものについて説明したが、本考案はこれに限らず、3個、4個いくらかでも積層して使用することができる。また、化粧品収納容器を四角形状、三角形状に形成したものについて説明したが、これに限らず、他の多角形状に形成してもよい。

さらに、前記本考案の実施例では収納室にファンデーション等の化粧料を収納するものについて説明したが、本考案はこれに限らず、他の化粧品や化粧品以外のイヤリングやネックレス等を収納してもよい。

「本考案の効果」

以上の説明から明らかなように本考案にあっては次に列挙する効果がある。

(1) 化粧品等を収納することができる収納室が形成された任意な位置で積層可能なすくなくとも2個以上の収納容器本体と、これらの収納容器本体の一側部に回動可能に取付けられたヒンジ部材と、前記収納容器本体の底面に形成した他の収納

容器本体のヒンジ部材に着脱可能に取付けられる
すくなくとも2個以上のヒンジ取付け部と、前記
収納容器本体のヒンジ部材に着脱可能に取付けら
れる収納室を開閉する開閉蓋とで構成されている
ので、複数の収納容器本体を積層して使用する
ことができる。したがって、使用者の使用に応じ
た複数の収納容器本体を備えた収納容器にして
使用できる。

(2) 前記(1)によって、複数の積層された収
納容器本体の開放方向を任意に設定できるので、
楽しく、開閉して使用することができる。

(3) 前記(1)によって、収納容器本体の接続
が容易にできるので、だれでもが簡単に組立てて
使用することができる。

(4) 前記(1)によって、部品点数がすくなく
てよいので、安価に製造することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す分解斜視図、
第2図は一考案の一実施例を示す斜視図、第3図
ないし第5図は収納容器本体の正面図、第3図に



示す4-4線に沿う断面図、底面図、第6図ないし第8図は他の収納容器本体の正面図、第6図に示す7-7線に沿う断面図、底面図、第9図ないし第11図は開閉蓋の正面図、第9図の10-10線に沿う断面図、底面図、第12図ないし第14図、第15図ないし第17図、第18図ないし第20図、第21図ないし第23図、第24図ないし第26図はそれぞれ本考案の異なる実施例を示す説明図である。

- 1、1A～1E：化粧品収納容器、
- 2、2A～2C：収納容器本体、
- 3、3A：開閉蓋、
- 4、4A：収納容器体、
- 5、5A、5B：ファンデーション、
- 6、6A～6C：収納室、
- 7：枢支ピン、
- 8：係合ピン、
- 9、9A：ヒンジ部材、
- 10：ロック用磁石、
- 11：開放用凹部、
- 12：係合ピン取付け孔、
- 13：ヒンジ取付け部、
- 14：ロック用磁石、
- 15：鏡、
- 16：開閉蓋本体、
- 17：パフ、
- 18：係合片、
- 19：係合部、
- 20：カバー、



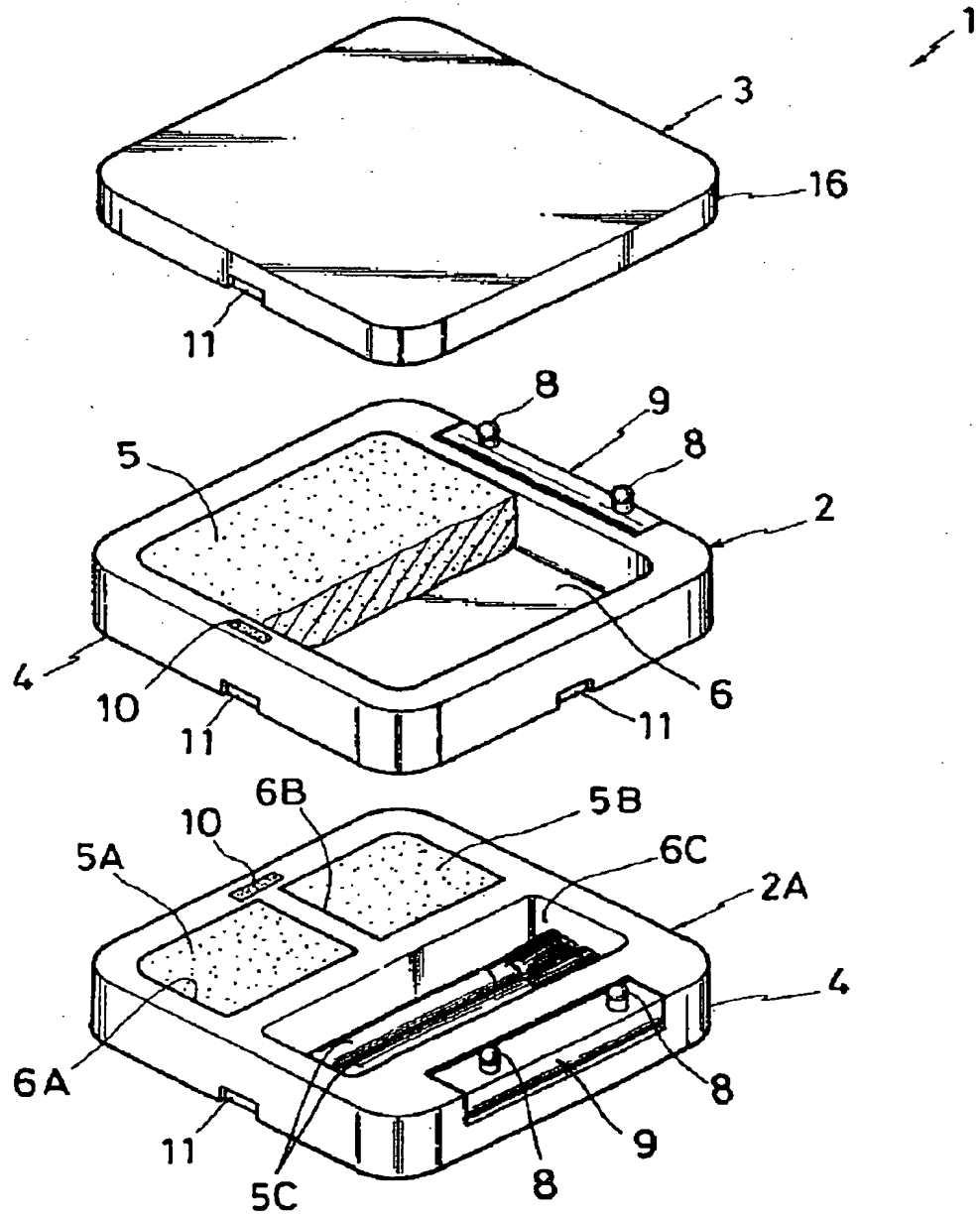
21:ビス。

実用新案登録出願人

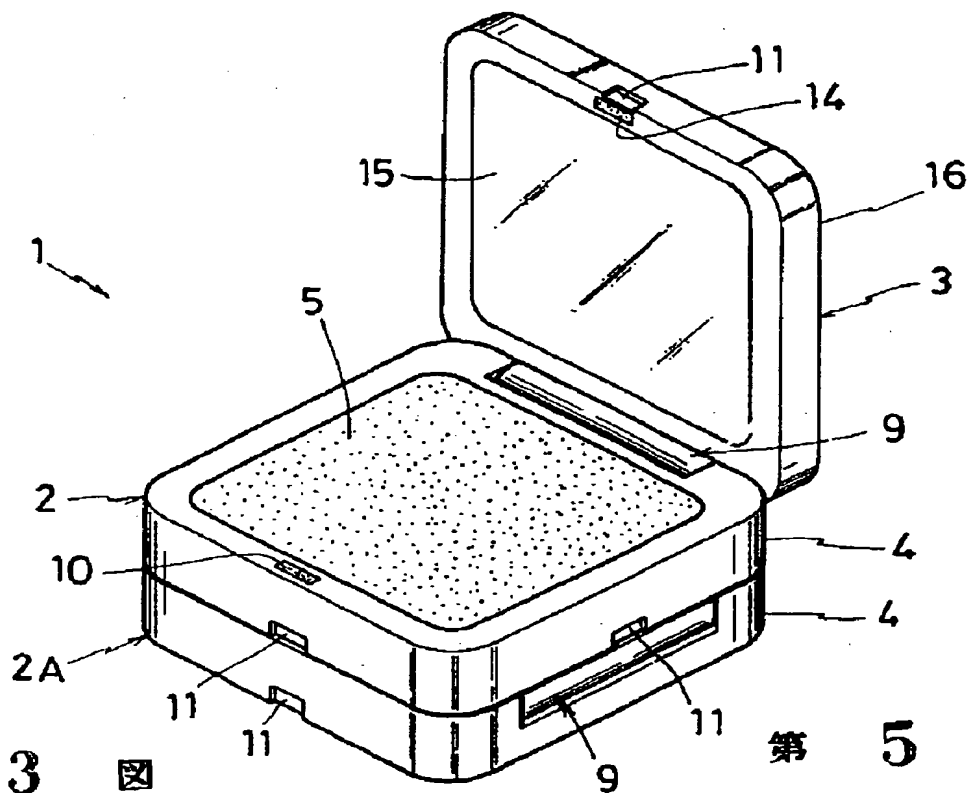
竹内工業株式会社



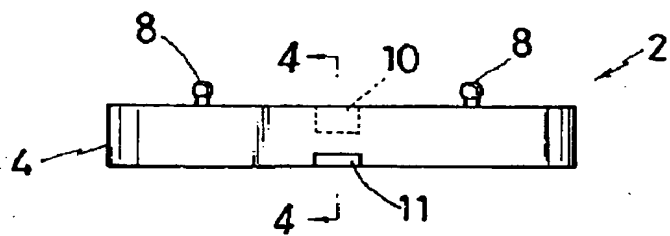
第 1 図



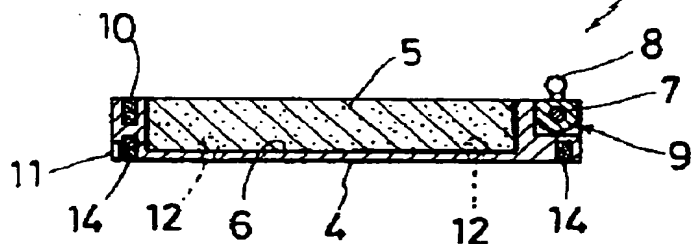
第 2 図



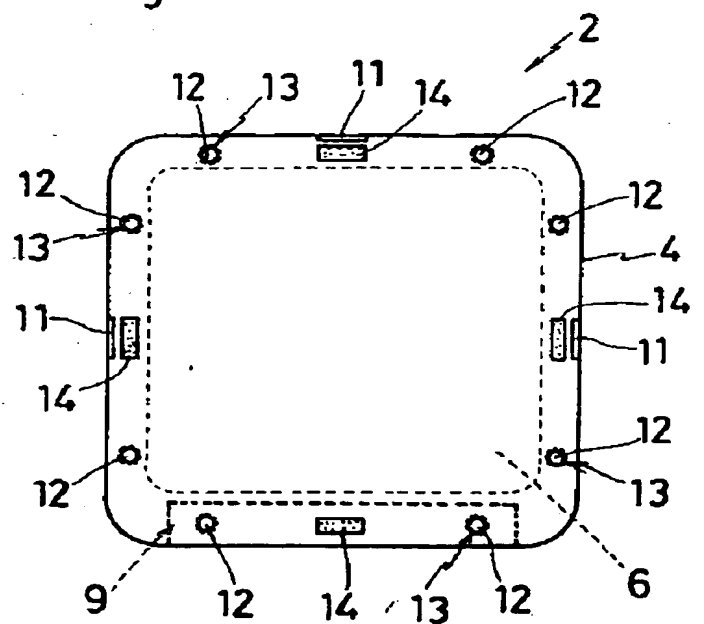
第 3 図



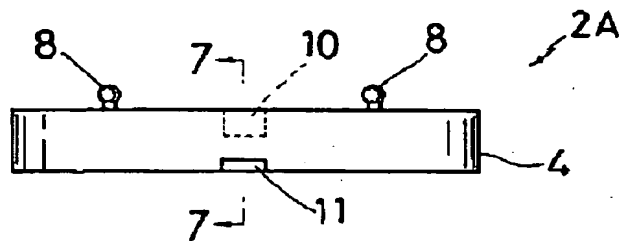
第 4 図



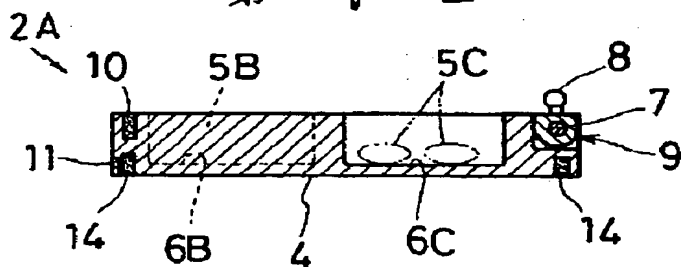
第 5 図



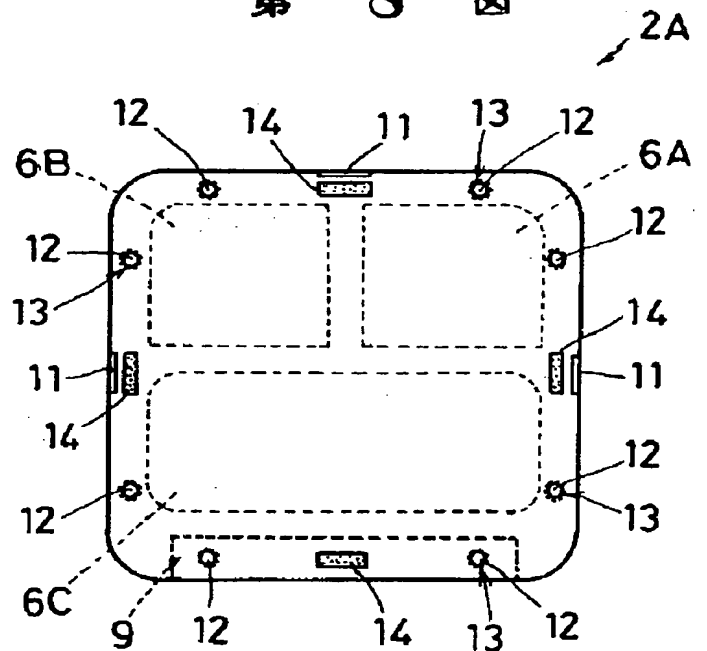
第 6 図



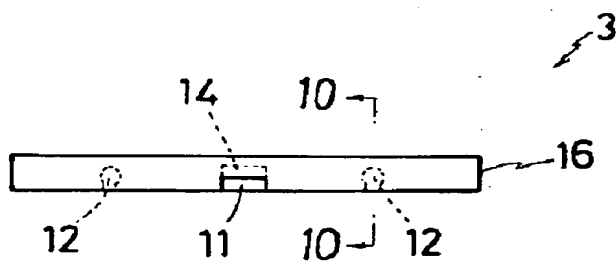
第 7 図



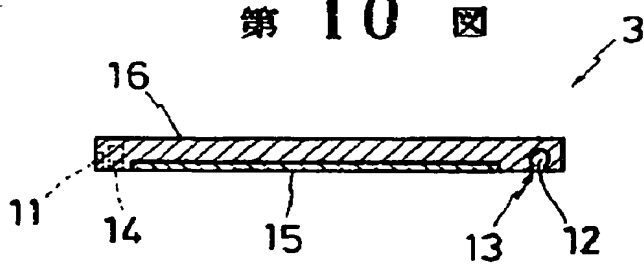
第 8 図



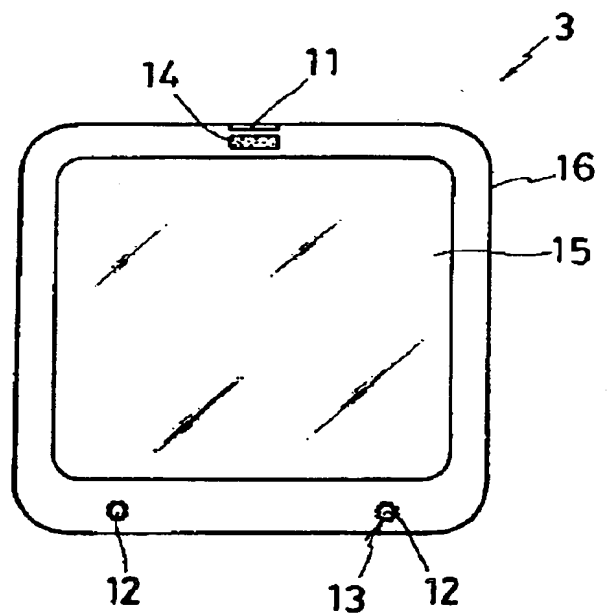
第 9 図



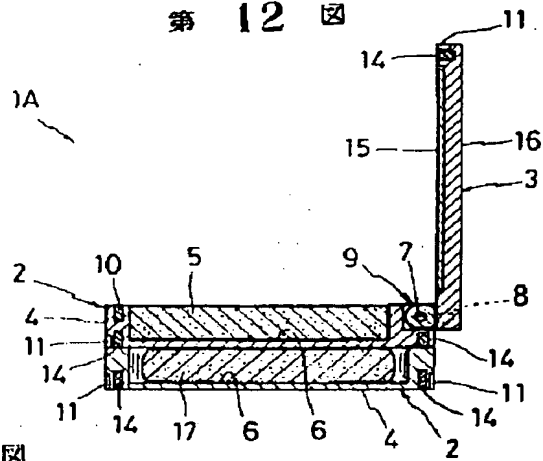
第 10 図



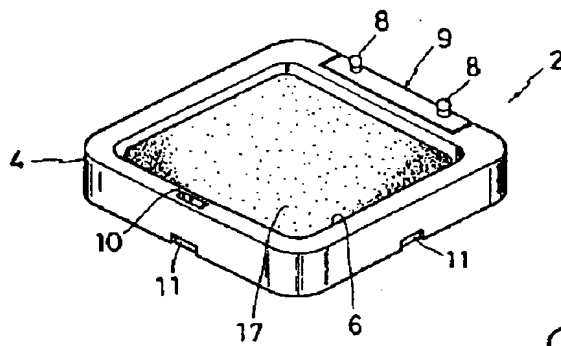
第 11 図



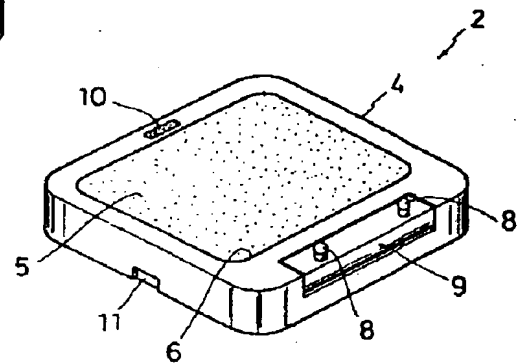
第 12 図



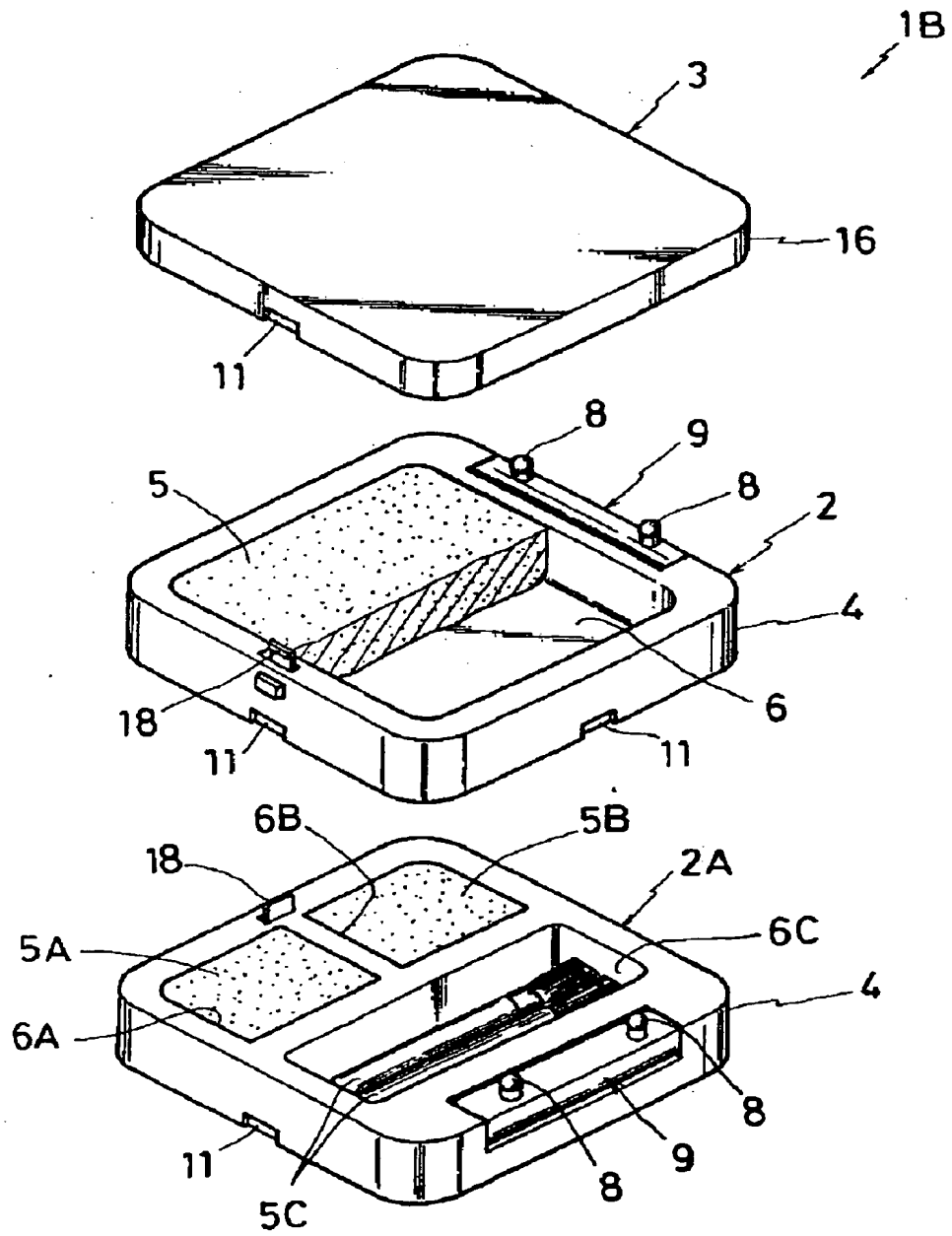
第 13 図



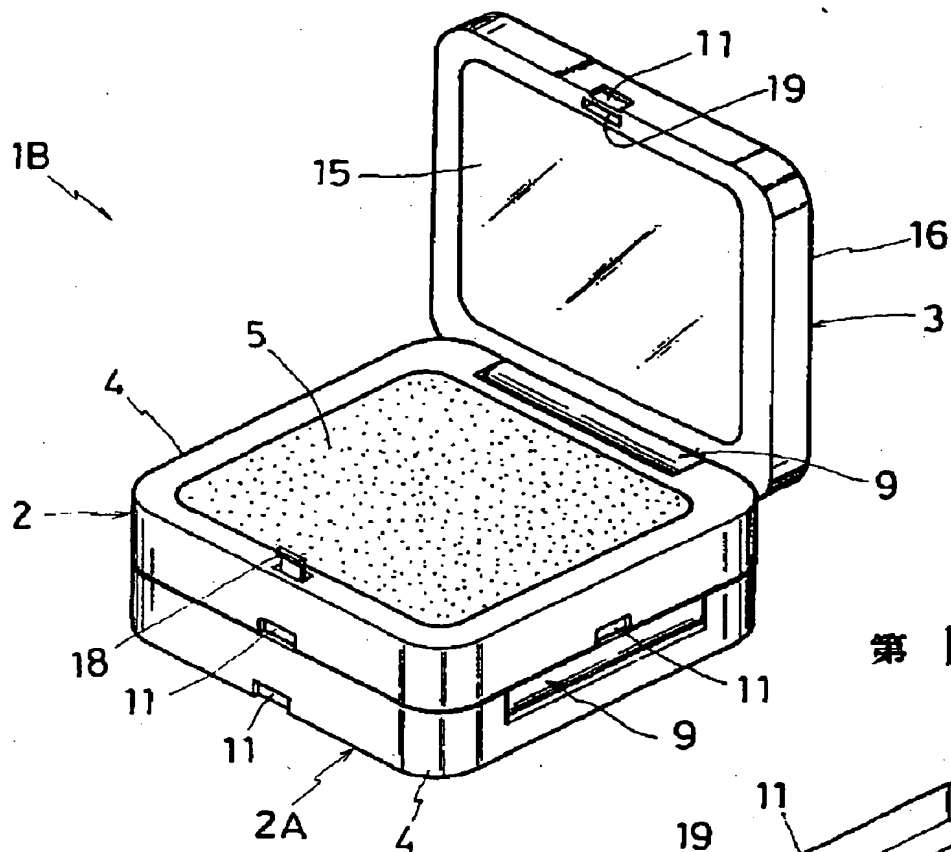
第 14 図



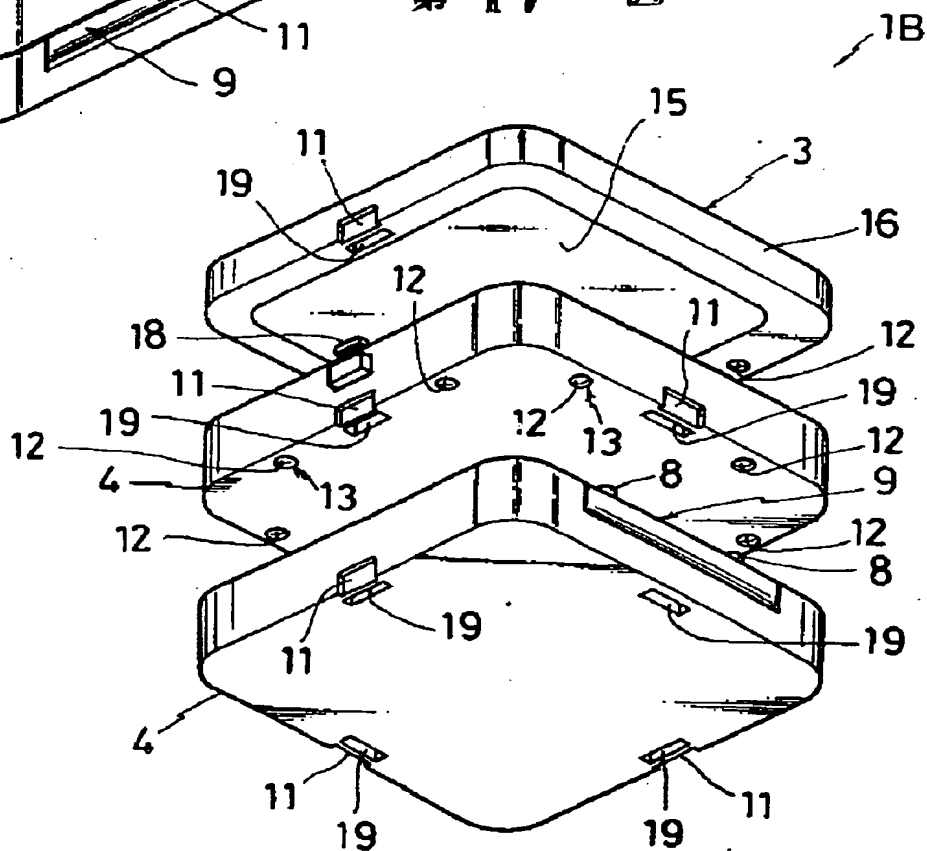
第 15 圖



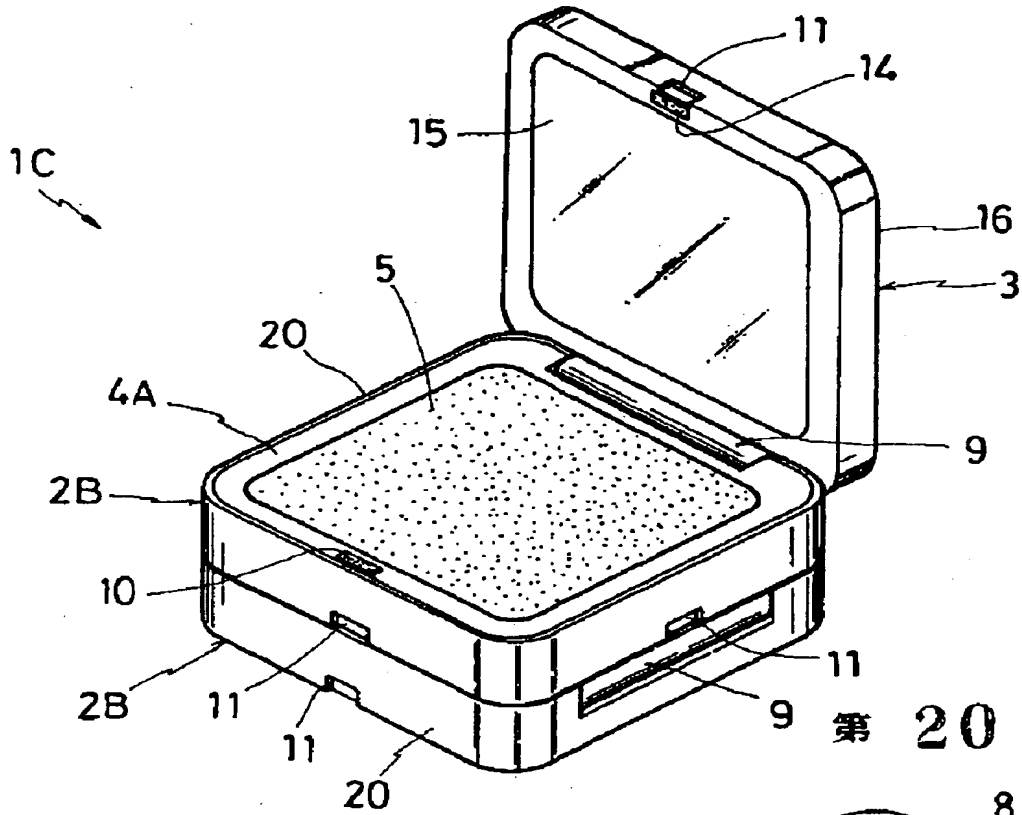
第 16 図



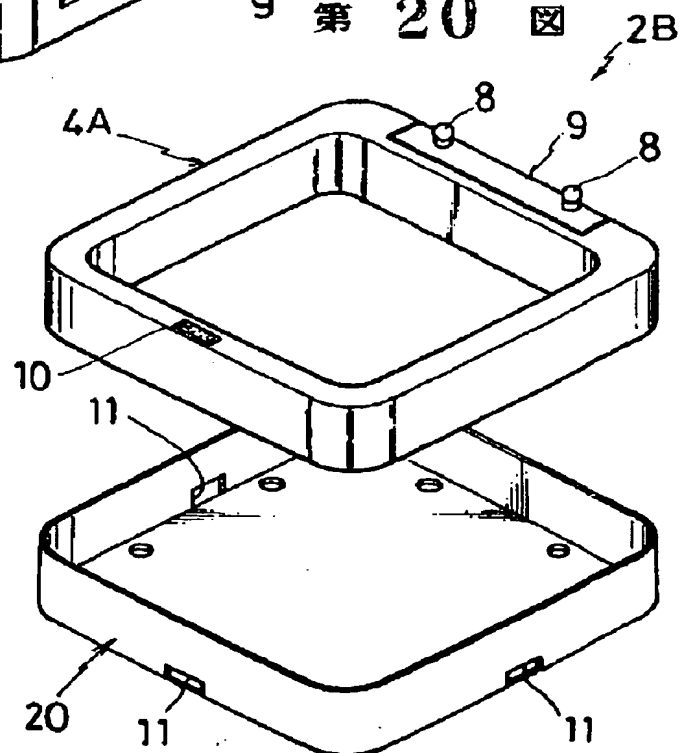
第 17 図



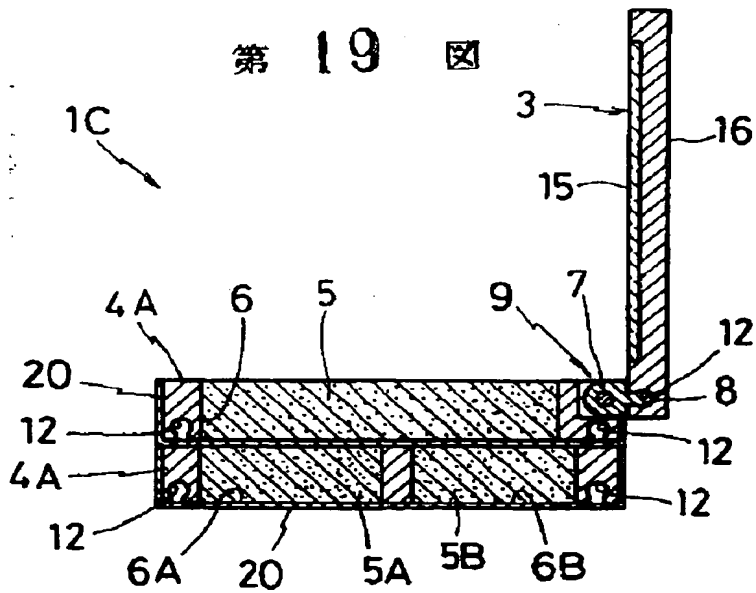
第 18 図



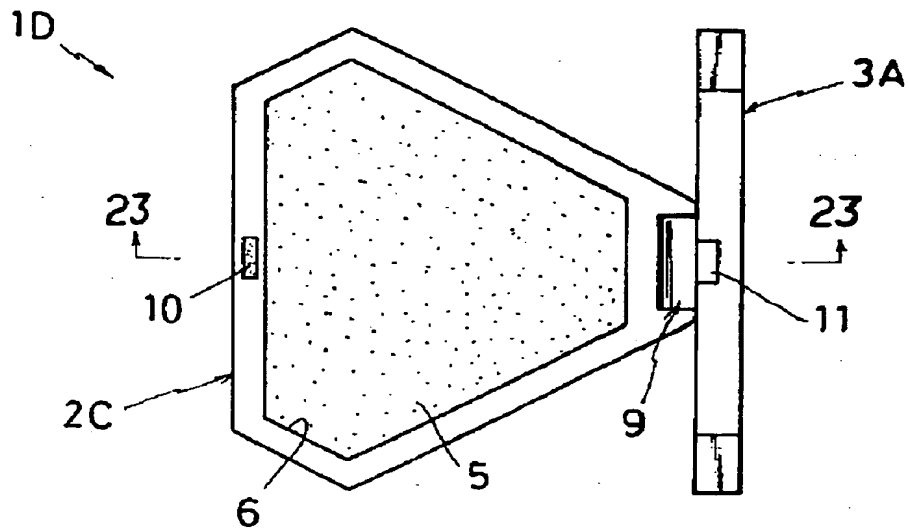
第 20 図



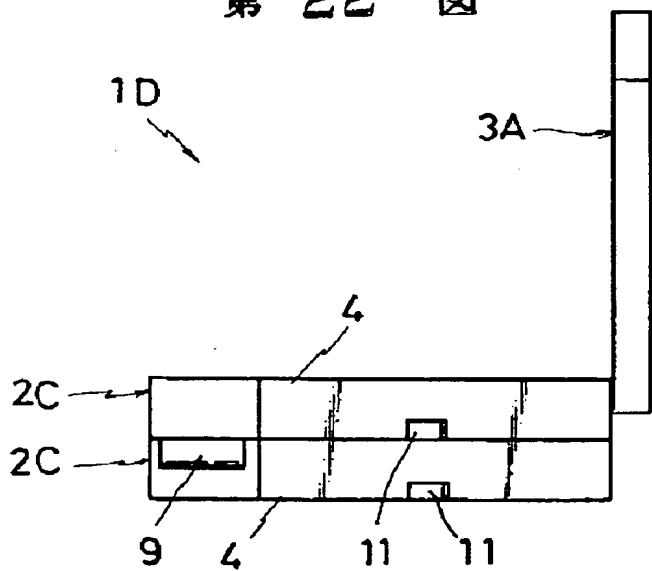
第 19 図



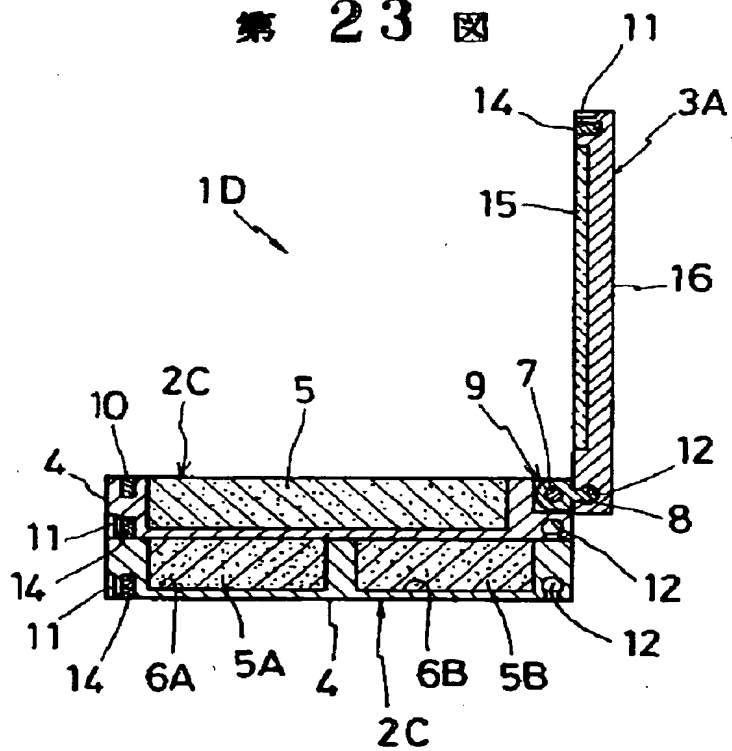
第 21 図



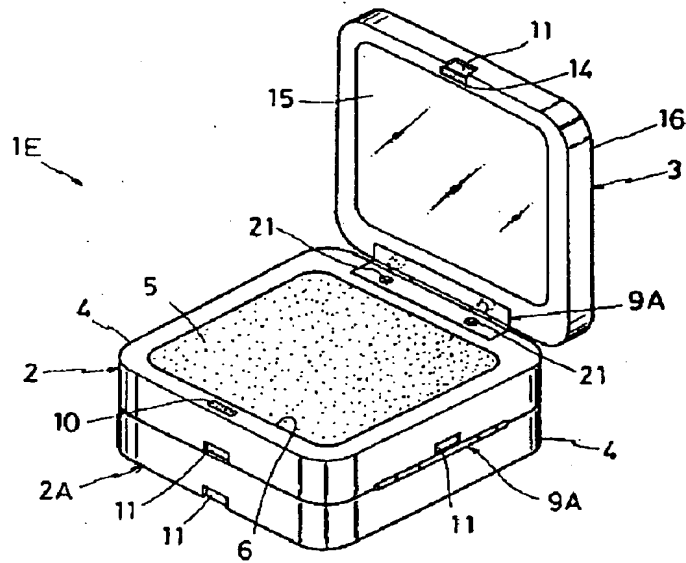
第 22 圖



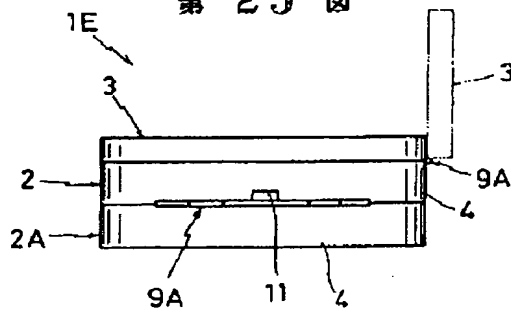
第 23 圖



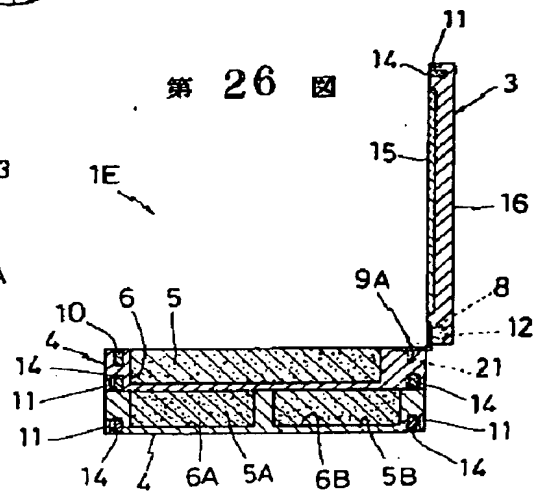
第 24 図



第 25 図



第 26 図



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER: _____**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.